

とても嬉しかった事

夏休みが明けて、学校生活が始まりました。やはり皆さんの姿を見て、声を聞いて、笑顔を見て、本当に嬉しく思います。しかし、学校が始まったことによって、休み期間中とは異なり、日々忙しくなったり、人間関係で悩んだり、様々な葛藤が生じると思います。辛い時や悩みがある時は、皆さんの一番身近にいる担任の先生、学年の先生、信頼できる先生、養護の先生、スクールカウンセラー、様々な先生方に相談してみてください。また、一番身近な友人に聞いてもらえただけでも楽になるという事もあります。家族に聞いてもらって楽になる事も多いと思います。自分の悩みは、最終的には自分で解決していくものだと思いますが、聞いてもらっている安心感、ほっとする瞬間、心が整理される事、それも大切な事だと思います。

さて、ここ数日、とても嬉しい事がありました。一昨日、秋田県の中学校の校長先生からお電話をいただきました。電話の内容は「この夏のバスケットボールの東北大会で長町中学校の生徒さん達から我が校に対して、全力で応援をしていただきました。本当にありがとうございました。今、全国大会から戻りました。」というものでした。長町中学校男子バスケットボール部は、宮城県チャンピオンとして東北大会に出場。予選リーグ第一戦は、延長戦の激闘、1点差で青森の中学校に勝利しました。同じ日の第二戦で、秋田県の中学校と対戦し、惜しくも敗れました。結果的には、この秋田の中学校が全国大会に出場しました。予選リーグで敗退が決まってしまった長町中学校は、翌日、前日に対戦したこの秋田の中学校を、観客席から全力で応援しました。その応援がとても心に響いたとの事でした。この電話をいただいた後すぐに長町中学校のバスケット部の生徒に全国大会のお土産が届きました。校長先生は何度も私に感謝の言葉を述べてくれました。フェアプレーの極みですね。

昨日、今度は5月に修学旅行で宿泊したホテルからお電話が入りました。これも感謝とお礼のお電話でした。実は、修学旅行の最終日に、本校の男子生徒の部屋で、左記のメッセージが記さ

この度は、私達長町中学校の宿泊先として、ご丁寧な対応、誠にありがとうございます。毎晩、研修で疲れた体を休ませていただきました。また、東京デイズニューシーでは私達の最高の思い出作りのための最高の夢の国でのスタッフの皆様のご丁寧な対応、本当に感謝しています。この思い出を忘れずにこれからも頑張ります。

スタッフの皆様も、これからたくさんの人に夢と希望を与えてください。私達も楽しみにしています。3日間、本当にありがとうございました。

れていることを、担任の先生がを見つけ、私にも報告してくれていました。心が育っていないとできない行為ですが、ホテルの方々も、「このような経験はあまりありません。もう一度ホテル全体で共有させていただき、お電話いたしました。本当に生徒さんの優しさを、スタッフ一同で喜んでいきます。」との事でした。私達の身近には、中学生だけではなく、若い世代のこのような行為は沢山あるのだと思います。何気なく見ていると、見過ごしてしまいがちですが、実は彼らの素晴らしい行為は数多くあります。若い世代の失敗を叱ったり、怒ったりするだけでなく、学校も地域も大人全体も多くの目で、寛容な気持ちで温かく見守っていきたくいですね。私達が当たり前だと思っている本校の生徒の学

校や地域でのあいさつも、決して当たり前の事ではないと思うのです。そう考えてみると彼らの明るいあいさつや上記の行為等はとても素晴らしいものだ改めて感じます。